**科目名　RPA演習Ⅰ**

1. **、②　16コマ　32時間　1コマ/W）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **担当教員** |  | | | | |
| **科目の種類** | 専門 | **単位区分** | 選択 | **単位数** | 2単位 |
| **授業方法** | 講義と演習 | **開講学期** | 前期 | **学年** | 2年生 |
| **学科・コース** | ビジネスライセンス学科 | | | | |

**授業概要**

コンピュータの作業を自動化するRPA（Microsoft Power Automate Desktop）について学習する。

**カリキュラムにおけるこの授業の位置付け**

定型作業を自動化するRPAについて学習する。

**授業項目**

1. Microsoft Power Automate Desktopの概要について  
   Power Automate Desktopのインストール
2. 画面構成とPADについて学習する  
   簡単なメッセージ表示の画面を作成する
3. 変数について  
   変数の設定法と、変数からのデータの取り出しについて学習する
4. UI要素について学習する

起動しているメモ帳のに対してのデータの入力方法について学習する

1. IF文とFOR文について  
   条件分岐と繰り返しについて学習する。併せて、GUI上でIF文とFOR文のレイアウトについての設定を行う。IF ～ ENDIF、IF ～ ELSE ～ENDIFの構文についても理解する
2. 推理ゲームの作成をする  
   乱数の仕組みについて学習し、数字を提示することでメッセージを返すゲームを作成する
3. 推理ゲームの作成をする（２）

基本的なゲームの仕組みを引き継ぎ、ゲームの改良を行う。ゲーム性を高めるためのアイデアを発言で募り、実装に落とし込む

1. リストとデータ操作  
   Microsoft Power Automate でのリストの考え方を学ぶ。  
   リストの初期化、取り出し方、挿入について学習する
2. Excelファイルの取り扱い  
   UiPathで行ったExcelファイルの操作をMicrosoft Power Automate で置き換えるための方法について学習する。
3. Excelファイルの集計を、UiPath、Microsoft Power Automate 、Excel/VBAについての実装の比較を行う。
4. Excel/VBAについて学習する  
   VBAで使用される文法は、Microsoft Power Automate に影響を与えている為に、使用される文字列に現れる。このため、VBAについての文法を学習する。
5. Excel/VBAについて学習する（２）
6. PADレコーダーについて

Excel/VBAで用いられるマクロに相当するPADレコーダーについて学習する。

1. PADセレクタについて  
   PADレコーダーで用いられるPADセレクタについて学習する
2. ブラウザ操作について
3. 単位認定試験

**授業の進め方**

授業時間内は演習を主体とする。

**授業の達成目標（学習・教育到達目標との関連）**

Power Automate Desktopについての操作について学習する

**成績評価の基準および評価方法**

演習における成果物（40％）、定期考査の点数（40%）、授業態度（20%）として評価

**教科書**

なし

**参考書**

**実務経験**

**備考**

特になし